

# 株式会社 ティーズ・モービル

[業種] 家具・装備品製造業

事業  
計画名

高品質家具製造プロセス革新により  
顧客満足度向上を実現する事業

- ◆代表者名 代表取締役社長 越村 武史
- ◆設立年月日 平成12年7月14日
- ◆所在地 〒924-0057 石川県白山市松本町1114
- ◆TEL 076-277-6940
- ◆FAX 076-277-6941
- ◆URL <https://tsmbisofoa.jp/>
- ◆E-mail [tsmobile@tsmbl.co.jp](mailto:tsmobile@tsmbl.co.jp)
- ◆従業員数 40人
- ◆資本金額 4000千円



完成品ソファ[リビング用ソファ]

## 事業に取り組んだ経緯・背景

世代を超えて使用ができ、本当のくつろぎをかなえる国産最高品質のソファを、適正価格で提供したいとの思いで取り組んで参りましたが、カバーの生地ごとの様々な特性の違いによる伸縮等に合わせた最適なカット値を職人の経験値に頼り、また手作業のため相応の工数もかかることから、データ化および自動化が課題でした。これまでの経験値を可視化のうえ型データに反映し、自動裁断機を導入することで、精密な裁断と自動化による効率性を高め、価格・納期を含めたクオリティーに転嫁させ、さらなる顧客満足に結びつけることを目的としました。

## 事業内容

天然素材の生地の伸縮を想定した高精度の裁断ができる熟練工の暗黙知と自動裁断機的能力を融合し、耐久性の高い生地裁断による高品質オーダー家具を短納期で提供する技術を確立することを目

的とし以下の手順に沿って試作開発に取り組みました。

- ①天然素材のイタリア産生地の伸縮幅のデータ取り
- ②各ソファモデル・生地ごとに熟練工が持っている暗黙知をデータ化してCADへ反映させる
- ③実際にパーツカットを行い、当て紙（※厚紙）と同サイズになるかを確認する
- ④ソファの土台に貼り付け、シワがなくピンと張った状態になるかの外観上の検証、および座り心地検品をおこなう



自動裁断機[ECOPIA ES-2000]

## 事業の成果

天然素材は生地の伸縮により裁断寸法は変化するので熟練工に頼る点も多く、そのため感覚で作業するケースも多々ありました。その熟練工の暗黙知をCADへ反映させることで、1/10 mm以下の裁断精度の実現および誰もがカットできる現場の構築が可能になりました。

ソファ1台に約30個のパーツを必要とする特注ソファの生産において、1/10mmの寸法ズレを防止する熟練工の技術と自動カット機的能力を融合し、製造プロセスを革新することにより、従来に比べ顧客満足度と生産性向上をより実現することが出来ました。

### ①生産性の向上

技術的課題を解決することで、

カバー工程の生産時間：

(従来) 580分 ⇒ (導入後) 270分 半減

全工程の生産時間：

(従来) 1910分 ⇒ (導入後) 1610分 約20%の生産性向上が可能になりました。

これにより受注から納品までの日数を約3日間短縮できることになり、顧客満足度向上が実現しました。

### ②品質の向上

これまで熟練工の経験則に頼らざるを得ない部分において、データ化し寸分の誤差なくカットをおこなうことで、正確で安定したカバーの製作が可能となり、より美しく耐久性の高い製品づくりが実現しました。

### ③雇用の創出

当社が位置する石川県白山市はアパレル産業の集積地でもあります。昨今、近隣工場の倒産もあり、優秀な縫製技術を持つ女性従業員の解雇も目立ちます。本事業で顧客満足度を向上することにより、生産台数は増加することから積極的な雇用促進も実施していきます。

## 事業の現在の状況

事業化により、より品質に特化した製品づくりをおこなうことで他社との差別化につながっています。独自の市場形成が可能となっており、国産

ソファの未開拓市場を切り開く原動力につながっていると考えています。



社屋外観

### [得意分野]

高品質国産オリジナルソファの製造、あらゆるオーダーにこたえる特注・別注ソファ製作

### [商品]

オリジナルソファ

### [代表者からの一言]

国産ソファのトップブランドを自負し、「美しいこと」「くつろげること」「品質のよいこと」をモットーに、新しい日本のソファ文化を創出してまいります。



代表取締役社長 越村 武史